保護者の気持ちに寄り添う教育相談　～気付き、支え、つなぐために～

柳井市立柳井小学校
教諭　明　代　尚　美

1　はじめに

今年度、特別支援教育サブセンター校に地域コーディネーターとして着任した。市内の幼稚園や保育園、小学校で、子ども達の支援について園や学校の先生と一緒に考えたり、保護者相談を行ったりしている。保護者相談では、保護者の気持ちに寄り添い、子どもの今、そして将来を見据えた相談になるように、『先生のための保護者相談ハンドブック（学苑社)』『Q＆Aで考える保護者支援（学苑社)』を参考に、３つの視点で実践を重ねた。

2　３つの視点を取り入れた実践の概要

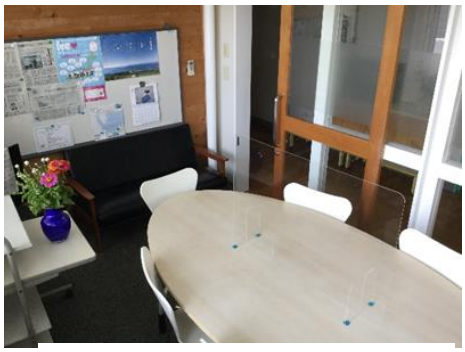
（1）保護者とつながる

保護者相談では、子どものために保護者と相談員が一丸となることが大切である。そのために、相談の始めは、つながりを築くことを重視した。いろいろな思いをもって来校される保護者に対して感謝を伝え、子どもの頑張りや細かな成長について具体的に話すことを心がけた。事前の準備にはできるだけ時間をかけ、授業参観や担任、校内コーディネーターへの聞き取り、過去の相談記録等、多角的に情報収集を行い臨んだ。

また、今年度は、コロナ禍の影響で、保護者の中には来校することへの不安もあるように感じた。そこで、保護者が来校時に安心できるよう、下記のチェックシートを作成して環境を整えた。

	チェックしてみよう
	静音は保たれていますか
	室温は快適ですか
	周りに不必要なものがたくさん置かれていませんか
	お互いから見える位置に時計が置かれていますか
	人の出入りがなくプライバシーが保たれていますか
	必要な資料やメモ用紙は手元にありますか
	相手に失礼のないよう身だしなみを整えていますか
	コロナ対策はできていますか（アクリル板・アルコール消毒・マスクなど）
	温かみのある空間ですか（花・掲示・書籍など）

『先生のための保護者相談ハンドブック（学苑社)』より引用・加筆あり



柳井市通級指導教室ことばの教室

（2）話を引き出し整理する

登校渋りのお子さんについての相談では、保護者からいろいろ情報を得ることを心がけた。教員として、「何とかしなくては。」と思ってアドバイスをしてしまう気持ちを抑え、聞くことに徹した。話を聞き、情報を整理していく中で、「それは、どうしてだろう？」と考えたり、できていることの中からヒントを探したりした。「お子さんが、学校が楽しいと思える時は、どんな時ですか？」と聞くと、担任の先生の存在が安心になっていることを確認することができた。

また、家庭で気付かずにやっていた取組を意識づけることで自信をもたれ、少しほっとされた様子だった。最後に、学校に行きたくない時の様子を記録にとって残すことをお願いし、相談を終了した。

（３）必要に応じてつなぐ

中学校進学へ向けての相談では、保護者は「本当にこの進学先でよいのか。」と悩まれて来校された。しっかり保護者の思いや子どもの様子を引き出すとともに、進学先について丁寧に情報提供を行った。進学先の校内コーディネーターや総合支援学校の地域コーディネーターなどと連携し、実際に子どもと保護者が学校見学を行った。子どもと保護者が、進学先の先生と話をすることで、進学への不安も少し解消されたようだった。進学に向けては、まだまだすべて解消されたわけではない。今後も、各関係機関としっかりつながるとともに、進学後もいつでも寄り添える関係づくりを目指していきたいと考えている。

相談の内容によっては、保護者に対して、検査は子どもの実態把握のための一つの方法であることを丁寧に伝え、専門機関につなげることができた。場合によっては、保護者の要請で、医療機関へ一緒に受診同行し、保護者と学校、医療が情報共有を図ることができた。

また、学校では、WAVES 検査（「見る力」を育てるビジョン・アセスメント）等を実施し、その結果を保護者や専門機関と共有することで、みんなで子どもに寄り添う支援を行うこともできた。

３　先輩教員から学んだこと

（１）こうだと思うと見えなくなる、聞こえなくなる。
（２）保護者と一緒に考え、最終的に判断するのは子どもや保護者である。
（３）あなた（相談員）の持ち味で、あなたらしく。
（４）表情が読みにくいマスクの時代に対応するため、目で表情を、声のトーンを上げる、うなずく・相槌を打つ。
（５）心理的事実については、しっかり確認するが、「そうですね。」と同調することはしない。
（６）記録を残す。（いつ、どこで、だれと、主訴、家庭環境、小さい頃の様子など）
（７）環境づくりを行う。（チェックシート２－（１）参照）

４　おわりに

保護者の気持ちに寄り添う教育相談に心がけ、１年間実践してきた。なかには、「もう少しこうすればよかった。」と相談後に悩むこともあったが、これからも、子どもたちの笑顔のために、子育てに悩んだ時ちょっと足を運んでみようかと思える場所づくりに、精進していきたいと思う。

この１年、たくさんの方々との出会いがあった。市の関係機関の方々、各園・各校の先生方、地域コーディネーターの先生方、そして、いつもそばで助けてくださった柳井小学校の先生・通級指導教室の先生方との出会いに感謝したい。